

竹内選手がバンクーバー五輪へ.....	23ページ
臨時日曜窓口を開設します.....	3
住宅用火災警報器設置補助について.....	4
特集・飯山のスキーを支える人たち.....	5~7
今年の区長さん.....	8

「子どもの頃からの夢...メダル持って飯山へ帰ってきます!」 竹内 択選手がバンクーバー五輪へ出場!

ジャンプ競技の竹内 択選手(北野建設・飯山地区出身)が2月12日に開幕したカナダ・バンクーバーオリンピックの日本代表選手に選ばれました。

現在22歳の竹内選手は、飯山小学校5年生の春にジャンプを本格的に始め、第一中学校卒業後、18歳までフィンランドにジャンプ留学。帰国後は北野建設に所属し競技を続けてきました。



⑥2月1日に市役所へ表敬訪問した竹内選手。

今回、国内選手との争いを制し、飯山市出身者として5人目となるオリンピック出場を決めた竹内選手。子どもの頃からの夢を叶え、初のオリンピックに挑みます。

また小境啓之さん(飯山市スキークラブ・太田地区)もクロスカントリースキーコーチとして自身4回目のオリンピックに参加します。飯山で生まれ育った2人の活躍を市民みんなで応援しましょう。



小境啓之さん

大勢の市民に囲まれ激励会
2月1日には『竹内 択後援会』が企画し、竹内 択選

飯山市出身の過去の冬季オリンピック選手

- 江遠要甫 さん(ジャンプ・複合、1960年アメリカ・スコパレー、1964年オーストリア・インスブルック)
- 岡村富雄 さん(距離、1972年札幌)
- 野田鉄平 さん(フリースタイル・モーグル、2002年アメリカ・ソルトレイクシティ)
- 山田大起 さん(ジャンプ、2002年アメリカ・ソルトレイクシティ)

引越しの多い時期にあわせ 臨時日曜窓口を開設します

市では市民の皆さんの転出・転入の届出が増える3月末と4月初めに、平日市役所に来庁できない方が引越越しに伴う手続きをするための臨時日曜窓口を次のとおり開設します。

取扱業務内容

- ◆主に転出・転入に関する手続き
- ・転入、転出、転居届など住民異動に関する届書の受理
- ・各種証明書の発行(戸籍・除籍、住民票、印鑑証明等)
- ・印鑑登録(新規、亡失変更)
- ・国民健康保険資格の異動
- ・および保険証の発行・回収(郵送も可能です)
- ・各種戸籍届書の受理
- ※対応できない業務
- ・住基カードの受付、発行
- ・外国人登録、証明の発行
- ・臨時運行許可
- ・改葬許可
- ・持ち物
- ・印鑑(認印)

「臨時日曜窓口」開設日
(全3回、いずれも日曜日午前のみ)

- ◆3月21日(日)
- ◆3月28日(日)
- ◆4月4日(日)

※開設時間はいずれも
午前8時30分~正午

4月から市役所の開庁時間が変わります

市役所では、4月から業務終了時間が変更となり、午後5時15分までとなります。(現行は午後5時30分まで)

飯山市では平成19年4月より、それまでの業務時間を15分延長し午後5時30分まで開庁していますが、国の調査により、民間企業の労働時間短縮が進んでいるとの人事院勧告に沿った対応で、近隣でもほとんどの自治体が同様に対応してきている状況です。

15分の時間短縮により市民サービスに支障がないよう、今まで以上に対応して参りますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

●平成22年4月1日からの市役所開庁時間
午前8時30分~午後5時15分

※なお、業務は午後5時15分で終了となりますが、市役所は今までどおり午後6時まで開いていますので、緊急のご用の際は正面玄関からお入りください。
(お問い合わせ) 庶務課庶務係 ☎62-3111 内線333

国民健康保険加入者は国民健康保険証
市外から飯山市へ転入される方は、他市町村発行の転出証明書
※「転出証明書」など、ご本人や同居の親族以外には発行できない証明書があります。詳しくは市民環境課へお問い合わせください。

お問い合わせ
市民環境課 市民係
☎3111 内線151

「土曜証明窓口」ご利用ください
毎週土曜日の午前に行っている住民票等の証明窓口も引き続きご利用ください。(詳しくは17ページをご覧ください)

もの頃からの夢であるオリンピック出場は本当にうれしい。飯山シヤンツエがなければ今の自分はなかったと思う。飯山の皆さんの期待にこたえメダルを持って帰ってこられるよう頑張ります」と決意を語りました。また代理で出席した小境コーチの父、茂生さんは「皆さんの温かい気持ちに感謝無量。飯山の皆さんの気持ち



⑤激励会で大勢の市民の皆さんから送り出される竹内選手と小境さん。

をしつかり息子に伝えました」と話されていました。

雪と寺の町公園「月あかり」「雪あかり」 入店営業者を募集します

城山下「雪と寺の町公園」
営業施設「月あかり」「雪あかり」
の入店営業者を募集します。

賃借料・設備等

- ◆月あかり【食堂】(1階...テーブル席、小あがりスペース約30席、2階...広間24畳)
- ・賃借料...月額10万円
- ・設備...冷凍庫、冷蔵庫、ガス施設、給湯器、いす、テーブル完備
- ◆雪あかり【みやげ物・軽食店頭販売等可】(土蔵づくり、2階に展示スペースあり)
- ・月額...2万円

応募締切 2月26日(金)
※市ホームページでも掲載しています。また、ご希望により施設内部の案内を行います。

お問い合わせ・お申し込み
市役所都市計画課 住宅・公園景観係
☎62-3111 内線241

市長の 悠久のふるさとづくり ⑱

飯山市長 石田正人

近年は地球温暖化が叫ばれていますが、少雪だった昨年と一昨年は、スキー場ではゲレンデへ雪の運び込みをしなが営業を続けるなど、地域の経済もその影響を大きく受けました。一方、雪が少なかったことで除雪や暖房のための経費が少なく済み良かった、という声もありました。暖冬だった昨年、市民の皆さんが昼夜分かつたず、雨との戦いを強いられた「いいやま雪まつり」「かまくら祭り」そしてスキー場も、今年は適当な降雪に恵まれています。雪まつりで雪像づくりに参加される市民の皆さんは、寒中大変かとは思いますが、結果にかかわらず参加することにその価値があるものだと思います。また会場で雪像作りに参加しなくても、孫やお子さんと一緒に庭先に雪だるまを作ることも大切なことだと思います。一家揃って、今年の干支である寅(とら)の雪像を作り、その成果を楽しく話し合うことも、家族の絆を強くする大きな力となることでしょう。雪のない地域では、この様なことはやりたくてもできません。集落で集まり雪像を作り、持ち寄った漬物で茶を飲みながら、昔の歴史や地域の出来事を語り合うことも、悠久のふるさとを守る大きな力となります。

世の中には「賃借」で成り立っていると思われることが多くあります。山に登れば下りがあるように、世の中は自然に任せておけば良い営みが作られますが、無理に片寄った形で営もうとすると大きな問題が出てくるものです。自然の示す流れに従い平和な年であってほしい、太陽の光のように、どの人にもどの地域にも、全て平等に夢や希望を叶えることのできる年であってほしいと願っています。